

施 策	: 134 薬物乱用防止等と医薬品の安全確保
基本事業	: 13402 医薬品等の安全な製造・供給の確保

主な取組内容

- ・ 医薬品販売業等に対する監視指導を行うとともに、県民の皆さんに対して医薬品の正しい情報を提供します。
- ・ 毒劇物製造施設等の監視指導を実施し、毒物劇物の適正な取扱、事故発生防止に努めます。
- ・ 400ml 献血及び成分献血協力者の拡大を図るため、各種啓発事業を実施するとともに、将来の献血を担う若年層に対して、献血思想の向上を図るための啓発活動を実施します。

1 薬務業務

医薬品及び医療機器等の安全性及び有効性を確保するため、施設並びに取扱い者について、監視、指導を行い、これらによる危害防止に努めています。また、毒物劇物取扱い者・営業者に対し、危害防止対策及び取扱い安全管理指導を行っています。

(1) 施設数及び監視数

ア 薬事関係施設数

(平成25年度)

		施設数	新 規	更 新	書 換	監視数
薬局		123	13	12	0	50
薬局医薬品製造業		19	0	0	0	5
薬局医薬品製造販売業		19	0	0	0	5
一般販売業		0	0	0	0	0
薬種商販売業		1	0	0	0	1
特例販売業		1	0	0	0	1
店舗販売業		66	16	0	2	31
卸売販売業		65	4	2	1	22
配置販売業		89	3	0	0	-
配置販売従事者身分証交付		-	8	-	2	-
販 売 業	高度管理医療機器等	158	18	8	1	55
	管理医療機器	1,101	63	-	-	156
賃 貸 業	高度管理医療機器等	79	5	4	1	16
	管理医療機器	44	3	-	-	29
計		1,765	133	26	7	371

イ 毒物劇物関係施設数

(平成25年度)

	施設数	登録	更新	監視数
毒物劇物製造業	5	1	0	6
毒物劇物輸入業	2	1	0	4
毒物劇物販売業	145	7	6	38
毒物劇物業務上取扱者	3	—	—	2
計	154	9	6	50

ウ 毒物劇物取扱者試験

(平成25年度)

項目	受験者数
一般	11名
農業用品目	13名
特定品目	0名
計	24名

エ 毒物劇物運搬車両路上取締

市内2箇所において、毒物劇物を運搬する車両が法で規制された方法で運搬業務を行っているか取締を行いました。

日時：平成25年11月27日（木曜）9時30分～11時30分

場所：津市河芸町南黒田地区 中勢バイパス上がり20.3kmポスト付近

日時：平成25年11月27日（木曜）13時30分～15時30分

場所：津市中村町 JOCEクスプレス前

2 献血推進事業

血液需要の急増により、その円滑な供給を図るために、広く献血思想の普及啓発にあたりとともに、献血の組織化・育成に努めています。

また、医療機関の需要により400ml献血及び成分献血を重点的にアピールすると共に若年者献血について積極的に呼びかけを行っています。

(1) 献血実施状況（街頭キャンペーンを含む）

（平成25年度）

実施日	場所	受付者数	献血者数
平成25年 5月 27日（月曜）	三重県津庁舎	24名	15名
平成25年 7月 9日（火曜）	イオン津店	38名	26名
平成25年 9月 18日（水曜）	三重県津庁舎	21名	16名
平成25年12月 22日（日曜）	イオンタウン津城山	65名	54名
平成26年 1月 5日（日曜）	イオン津店	61名	52名
平成26年 1月 10日（金曜）	三重県津庁舎	30名	25名
計		239名	188名

(2) ヤングミドナサポーター募集事業

少子高齢化が進行するなか、献血可能人口の減少は避けることができません。高校生等の若年層に献血推進ボランティアを経験することで、「命の大切さ」や「他人への思いやりの心」を深く理解し、将来の血液事業の支えになっていただくことを期待して献血推進ボランティア「ヤングミドナサポーター」を募集しました。

ア 応募者数

大学生等	126名
高校生	67名
計	193名

イ 活動内容

各街頭キャンペーンでの啓発活動
 血液センター訪問
 血液センター七夕飾りつけのボランティア
 血液センタークリスマス飾りつけのボランティア